

# 女と男の一行詩



応募者数 328名  
応募総数 817点

## 最優秀賞

「ありがとう」「感謝の言葉  
すべて言おう」

「ありがとう」という感謝の言葉をすべしと言えるようになったらいいなと思います。そしてポジティブな一言で誰かを助けられればいいなと思いました。

永田 和也さん（高校生）

## 優秀賞

多様性尊重の現在（いま）。  
声を上げるほど 変えていく。

世間の常識というものに従って生きるのは苦しい人達がいま。小さな声が消されることなく、それぞれの個性を知ること、受け入れられる社会の一員でありたいと思います。

木戸 洋子さん（一般）

## 優秀賞

共かせぎ 帰宅後わたしはフルタイム  
夫はゲームでオフタイム

このような賞を頂き光栄です。昔に比べ共働きが増えても家の中はまだまだと  
思い詠みました。このような機会を通じ益々男女共同参画が進みます様願っています。

西川 信子さん（一般）

## 入選

女子力って何だろう 大切なのは人間力

女子力という言葉。最近では男女関わらず求められることが多いですが、それって人間としての生活力なのでは？と改めて作りました。

安曇 灯里さん（高校生）

## 入選

「手伝うよ」「じゃないう」「ほぐがやる」

その言葉がすべし言おう

手伝うよと言われるのもうれしいのですが、私  
がやる前提の言葉よりも僕がやるの言葉の方が  
その人自身のやさしさや、思いやりを感じる  
と、私は思ったからです。

石垣 彩花さん（高校生）

## 入選

変わらないなら

私たちが変えよう 男女共同参画社会

幅広い世代の方に伝わりやすいように難しい言  
葉ではなく、シンプルな言葉で作りました。た  
くさんの作品の中から選んで頂いてとても光栄  
です。

渡邊 陽花さん（高校生）

